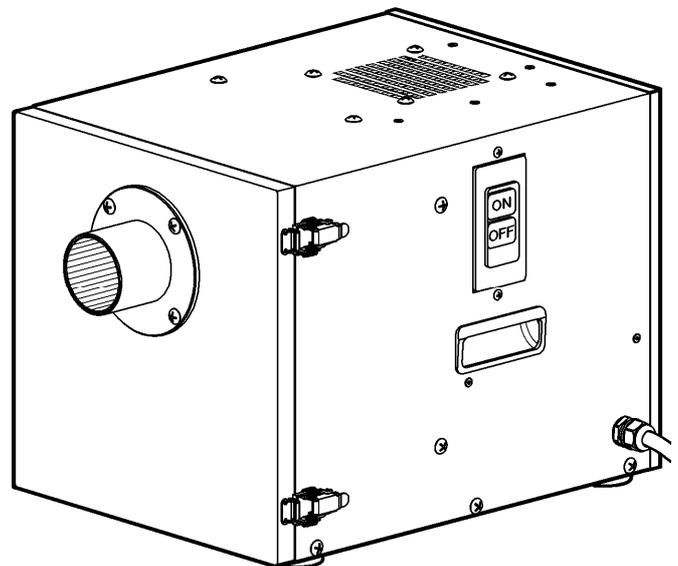


Suiden

小型集塵機 SDC-400-5 SDC-400-6

取扱説明書



もくじ

1	安全のために必ずお守りください……………	1
2	仕様と外形寸法図……………	4
3	各部の名称……………	5
4	ご使用方法……………	5
	1. 大切にご使用いただくために ……	5
	2. 電源の接続 ……	6
	3. 別売ダクトホースの装着 ……	7
	4. スイッチ ……	7
	5. フィルターについて ……	7
	6. 吸引物を捨てる(フィルター交換) ……	8
5	安全のための点検のお願い……………	9
6	こんなときは(故障かな?と思ったら)…	10
7	アフターサービスと保証について……………	11
*	アフターサービスのお申し込みについて ……	11

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必ず、必要なときに誰でもが読めるところに保管してください。

世界のブランド〈Suiden スイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。

本機は防爆構造ではありません

1 安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、△警告・△注意の2つに区分しています。
しかし、△注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

- △警告** : 取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。
- △注意** : 取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。
- 注記** : 警告・注意以外の情報を示します。

絵表示の例		△記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。(左図は感電注意)
		⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。(左図は分解禁止)
		●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。(左図はアースする)

●搬入・移動上の注意事項

△ 注 意	
 持ち上げたり運ぶときは、必ず取っ手を持つ。 * 本機の底を持つと、指を挟んだりケガの恐れがあります。	 搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。 * 落下・破損などによりケガの原因になります。
 人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけがかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。 * 腰を痛める原因になります。	 リフトや走行クレーンで移送の際は、各免許所持者が移送する。 * 落下、破損などによりケガの原因になります。

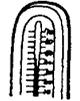
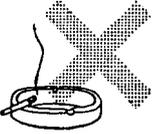
●試運転・運転の際の注意事項

△ 警 告	
 配線工事は電気設備技術基準および内線規定に従って安全確実に行う。 * 接続不良や誤った配線工事は、感電や火災の恐れがあります。	 電源側と本体リード線の接続や、その他の分岐点の接続は、圧着端子ネジ締めで接続する。 * 接続が不完全だと、感電、漏電、火災などの原因になります。
 アースを確実に取付ける。 * 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。	 コンセントは単独で使用する。 * 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱、発火することがあります。
 濡れた手で、電源プラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。 * 感電やケガの恐れがあります。	 水平で、本体の質量に耐えられる十分な強度のある場所で使用する。 * 横転すると、ケガをする恐れがあります。

⚠ 警告

 <p>過負荷保護のサーマルが働いてモータが停止した場合は、危険防止のため必ず電源プラグをコンセントから抜く。 ※サーマルは自動復帰型です。電源を入れたままでの修理は大変危険です。</p>	 <p>ダイオキシン類などの有害物質やアスベスト(石綿)類を含んだ粉じんなど、人体に有害なものを集じしない。 * 環境汚染・健康障害につながる危険性があります。</p>
 <p>灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものを吸引したり、それらの近くで使用しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。</p>	 <p>アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じんを吸引したり、それらの近くや雰囲気内で使用しない。 * 爆発したり、火災の原因になります。</p>
 <p>高速切断機や、グラインダーなどから発生する火花を含む粉じんは、吸引しない。 * 火災の恐れがあります。</p>	 <p>本機に水や油をかけたり、雨水のかかる場所で使用しない。 * ショートや感電、火災の原因になります。</p>

⚠ 注意

 <p>動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源を切り、販売店に必ず点検修理を依頼する。 * 感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。</p>	 <p>交流200V以外で使用しない。 * 感電や、ショートして発火することがあります。</p>
 <p>本機は掃除機ではありません。 粉じん以外の小石、ウエス、大きなゴミなどは吸込ませない。 * フィルター損傷の原因になります。</p>	 <p>各部のボルト・ナットを確実に締付ける。 * 振動でゆるみ、ケガや事故の原因になります。</p>
 <p>湿度の高い場所で使用しない。 * 感電・火災・故障の原因になります。 * 雰囲気湿度80%以下でご使用ください。</p>	 <p>温度の高い(40℃を超える)場所で使用しない。 * 火災の原因になります。雰囲気温度範囲は0℃~40℃です。</p>  <p style="text-align: right;">温度0℃~40℃</p>
 <p>屋外の雨水のかかる場所で使用しない。 * 絶縁劣化による感電・漏電・火災・故障の原因になります。</p>	 <p>吸湿性・腐食性のある粉は吸わせない。 * モータの故障・焼損や事故の原因になります。</p>
 <p>シンナーなどの溶剤、揮発性・爆発性ガス・粉じん、火のついたたばこの吸いがらなどは吸わせない。 * 爆発、火災、フィルター焼損の原因になります。</p> 	 <p>締付け金具を開閉するときは、バネに注意する。 * 吸気パネル密閉のため強いバネを使用しています。手指のケガ防止のため手袋などをはめ、慎重に開閉してください。</p>
 <p>吸込口に指や手を入れない。 * ケガをする恐れがあります。</p>	 <p>火気を近づけない。 * 本機の変形により、ショートして発火することがあります。</p> 
 <p>ダクトを踏んだり、急激に引っ張らない。 * ダクト破損による汚損事故の原因になります。</p>	 <p>ダクトは定期的に掃除する。 * ダクト内部に吸引物がたまると、火災の原因になります。</p>
 <p>電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>	 <p>電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 * コードが発熱して火災の危険があります。必ず伸ばした状態で使用してください。</p>

2 仕様と外形寸法図

仕様表 ※専用周波数機種です。

品番	SDC-400-5			SDC-400-6			
電源、周波数	3相200V 50Hz			3相200V 60Hz			
電動機(出力、極数)	0.4kW 2P			0.4kW 2P			
風量(m ³ /min)	2.0	3.0	4.5	2.0	3.0	4.5	
静圧(kPa)	ファン単体	1.86	1.79	1.68	1.97	1.89	1.76
	集塵機本体	1.15	0.82	0.24	1.3	0.9	0.24
運転電流(A)	1.51	1.58	1.7	1.42	1.53	1.7	
サマール値	1.8A						
騒音値(注1)	69 dB						
集じん方式(注2)	紙パックフィルター(2層構造)						
吸込口外径(mm)	φ74						
電源コード	VCTF1.25mm ² ×4芯×1m(プラグなし)						
質量	30 kg						
備考	* モーター保護装置内蔵 * 50Hz専用機種を、60Hz地域で使用すると故障の原因になります。						

付属品

- 紙パックフィルター1枚
※本体内にセット済
- 取扱説明書

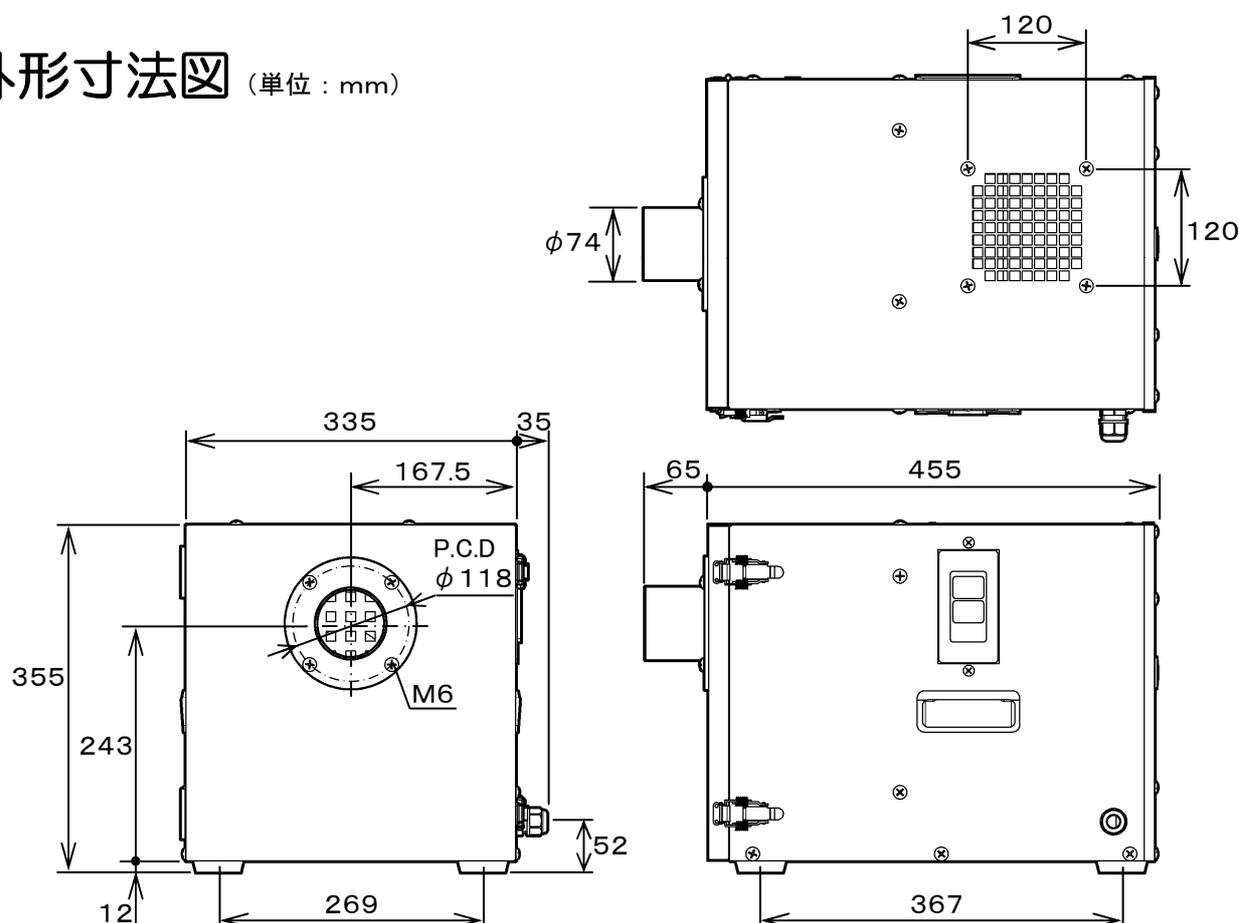
■別売品のご案内

- ・紙パックフィルター5枚入り
- ・軟質ダクト(φ75×2m)
- ・硬質ダクト(φ75×2m)
- ・専用オプションキャスター

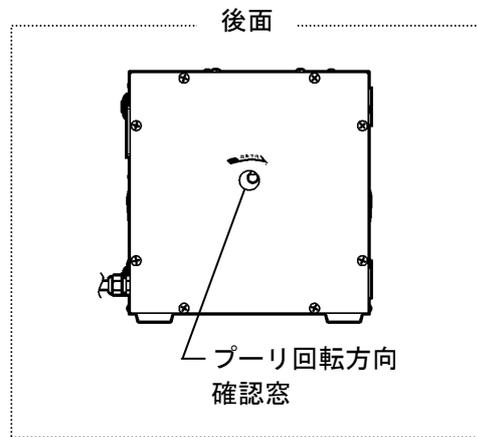
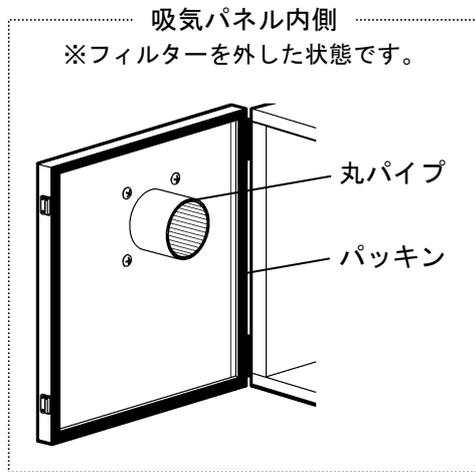
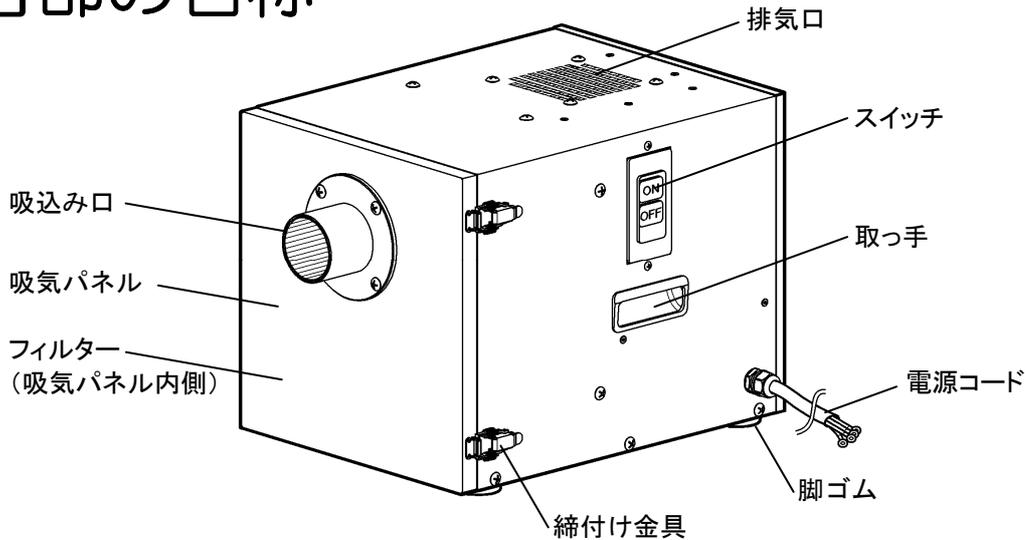
(注1)騒音値は、本機の前左右の4方向に1m離れた4か所で測定した数値の平均値です。

(注2)集じんする粉じんの種類により集じん容量は異なります。

外形寸法図 (単位: mm)



3 各部の名称

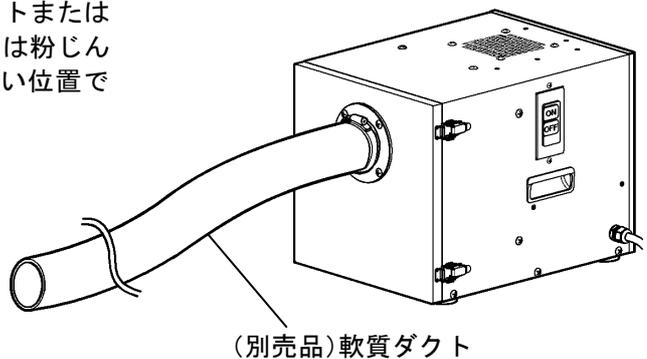


4 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. 大切にご使用いただくために

- ① ご使用の際は、本機に別売の硬質ダクトや軟質ダクトまたは市販のφ75ダクトを装着して、ダクトの吸引口側は粉じん発生源の近くに置き、本機は作業の妨げにならない位置でご使用ください。
- ② 本製品は「乾式」です。湿気の多いものを吸引しないでください。
- ③ 本製品に水が掛からないようにご注意ください。
- ④ 吸込み口が全閉状態や、ダクトにウエスなどの異物が詰まった状態およびフィルターが目詰まりした状態で使用しないでください。
- ⑤ 定期的にメンテナンスを行ってください。



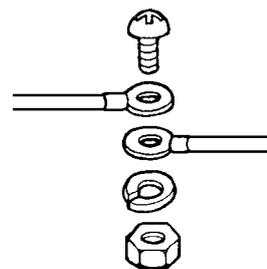
2. 電源の接続

(1) 配線の接続

電源側と本体リード線の接続や、その他の分岐点の接続は、圧着端子ネジ締めで接続してください。

本体リード線には、メガネ端子がついていますのでご利用ください。

接続部は、適切に絶縁処理をしてください。



(2) 延長コードの使用

公称断面積1.25mm²以上の延長コードをご使用ください。

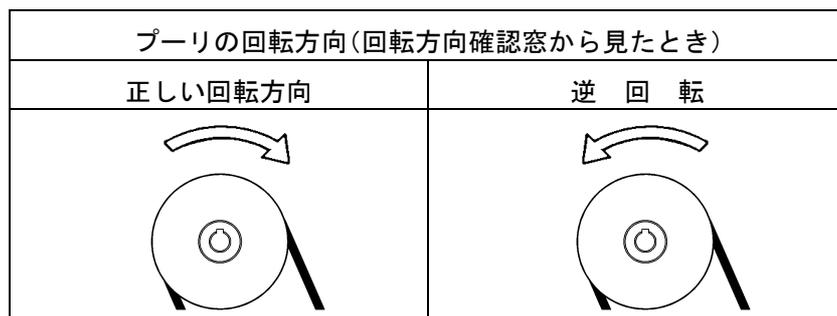
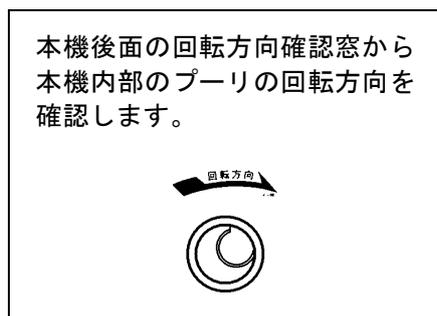
(3) 配線後のプーリ回転方向の確認

注記 プーリが逆回転のまま使用しないでください。
* モータ焼損の恐れがあります。* 集塵機本来の性能が得られません。

電源接続後は、集塵機のプーリ回転方向を確認してください。

本機後面にプーリ回転方向確認窓があります。ONスイッチを押した後すぐにOFFスイッチを押し、確認窓から本機内部を覗いて、プーリの回転がゆっくりになったときに確認してください。

正しい回転方向は、右回転(時計方向回転)です。下図をご参照ください。

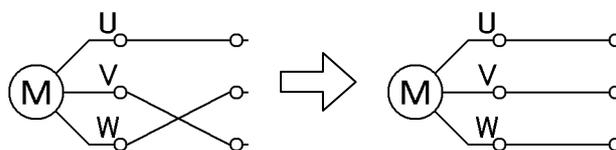


逆回転しているときは、一旦電源を遮断し、モータの回転が完全に停止したことを確認の上、配線し直してください。

3相電源(アースを除く)の3本線のうち2本を入れ替えると、正回転に変わります。

右図をご参照ください。

電源3本線のうち2本を入れ替えると、回転方向が変わります。



3. 別売ダクトホースの装着

吸込み口にダクトホースを装着する際は、ダクトバンドなどをご用意の上、ダクトホースが抜けないように、確実に接続してください。

別売の軟質ダクトや硬質ダクト以外に市販のφ75ダクトも装着できます。

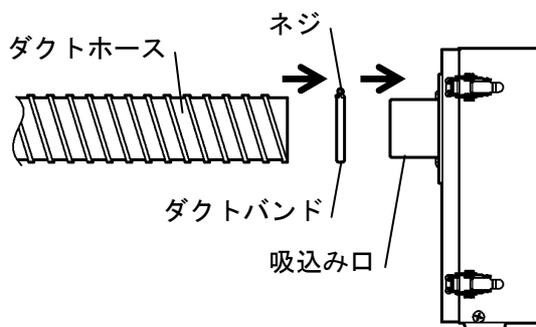
別売ダクトホース

- 軟質ダクト(φ75×2m)
- 硬質ダクト(φ75×2m)

※別途ダクトバンドをご用意ください。

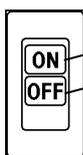
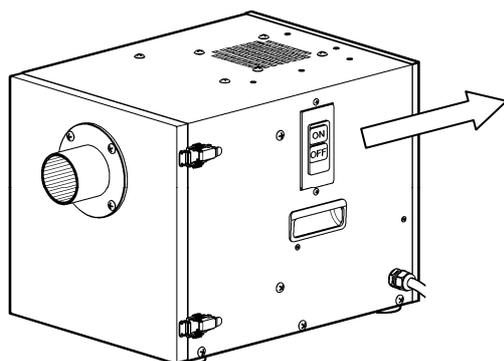
《ステンバンド Gemi SX-T12 70-90 を使用したときの取付け方法》

- ① まず、ダクトバンドにダクトホース先端を通します。
- ② ダクトホースを吸込み口の根元までしっかり差込んでください。
- ③ ダクトバンドのネジを回して締めます。ダクトと吸込み口の間に隙間ができないように、しっかり締付けて固定してください。



注記 隙間があると、吸込み能力が低下します。隙間のないように固定してください。

4. スイッチ



ONスイッチ(黒色)・・・吸引を開始します。
OFFスイッチ(赤色)・・・吸引を停止します。

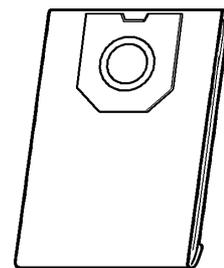
● サーマルスイッチ(保護装置)について

- ① 過電流が流れたときに、サーマルスイッチにより電源がOFFになります。(初期状態に戻ります)サーマルスイッチは自動復帰型です。
- ② 配線系統の異常やハネ部などにゴミが付着していないかを調べて、過電流の原因を排除してください。
- ③ ONスイッチを入れると、運転を再開します。

注記 ①サーマルスイッチの自動復帰には数分かかる場合があるため、電源OFF直後は、ONスイッチが入らないことがあります。
②保護装置が働いた原因が取除かれていないと、再び保護装置が働きます。原因が取除かれないうまま繰り返し運転すると、モータ焼損などの原因になります。ご注意ください。

5. フィルターについて

- ① ご使用の際には「紙パックフィルター」を必ず装着してください。
- ② 紙パックフィルターは、使い捨てです。粉じんなどが溜まりましたら、紙パックフィルターごと捨ててください。(次ページ参照)
- ③ 消耗品として「紙パックフィルター5枚入り(KPF-85)」をご用意しています。



注記 ①フィルターは機能部品です。本機性能を発揮するために必ず正しく装着してください。
②フィルターを装着しなかったり、フィルターが破れていた場合、モータ故障の原因になります。

6. 吸引物を捨てる（フィルター交換）

⚠ 注意



締付け金具を開閉するときは、バネに注意する。

* 吸気パネル密閉のため強いバネを使用しています。手指のケガ防止のため手袋などをはめ、慎重に開閉してください。

注記

① 吸気パネル内側に粉じんなどが付着した場合は取除いてください。付着物があると、フィルターが破損する原因になりますからご注意ください。

② 吸気パネルは、締付け金具で確実に密閉してください。

* 隙間があると空気漏れが発生し、吸引力低下やモータ焼損の原因になります。

紙パックフィルターは、こまめに交換してください。

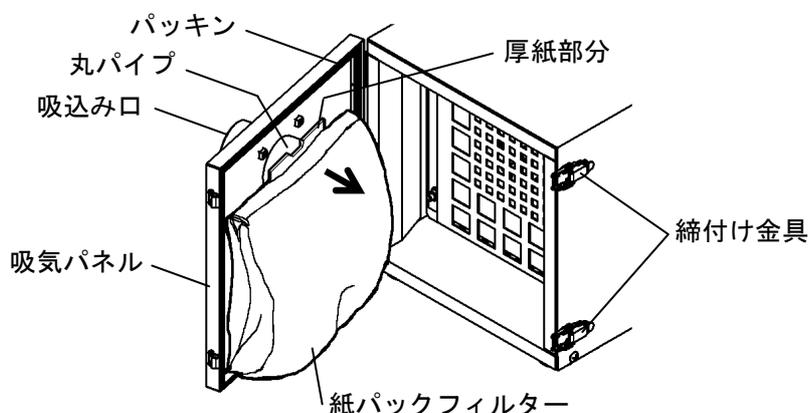
紙パックフィルター内に粉じんが溜まり過ぎると集じん能力が低下します。

《取出し方法》

① 本機側面の締付け金具2か所を外して吸気パネルを開けます。

② 紙パックフィルターの厚紙部分を持ち、丸パイプから紙パックフィルターを引抜きます。フィルター開口部から粉じんなどがこぼれないようにご注意ください。

● 紙パックフィルターは使い捨てです。

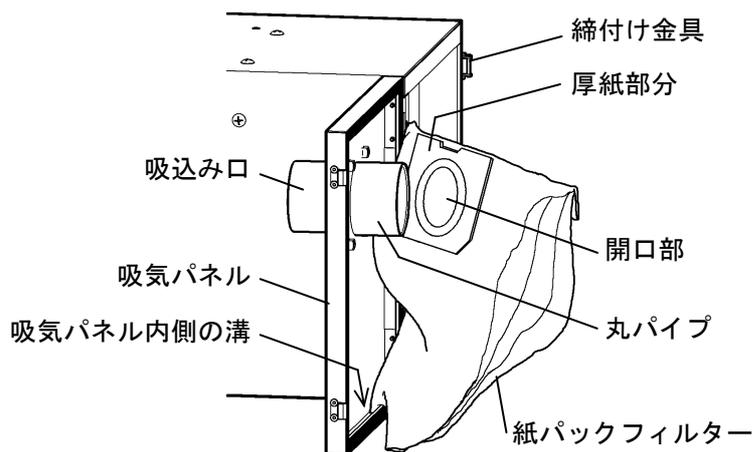


《装着方法》

① 紙パックフィルターの開口部に、丸パイプを差込みます。フィルター開口部分が吸気パネル内側につくまで確実に差込んでください。

② 紙パックフィルターの底を、吸気パネル内側の溝に収めます。

③ 吸気パネルを閉じ、締付け金具2か所で確実に密閉します。



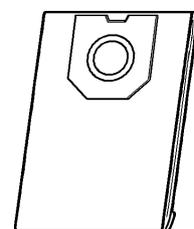
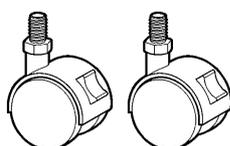
* 別売品のご案内 * * * * *

・ 紙パックフィルター5枚入り (KPF-85)

・ $\phi 75 \times 2\text{m}$ 軟質ダクト

・ $\phi 75 \times 2\text{m}$ 硬質ダクト

・ オプションキャスター SDC-400



5 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全確保のため、下記を日常点検項目としてください。
 点検で不具合が見つかったときは、すみやかに処置を施してください。
 部品交換が必要な場合は、修理技術者または販売店へご依頼ください。

点検項目	処 置
振動や10度以上傾斜のある場所に設置していませんか？	水平で振動のない場所で使用してください。
電源(延長)コードは、傷んだり変形していませんか？	電源(延長)コードの交換が必要です。
電源プラグは、変形やガタがありませんか？	プラグの交換が必要です。
電源コードと電源部は正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
電源コードと延長コードの接続部は、正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
電源(延長)コードと電源プラグは、正しく接続されていますか？	正しく接続してください。
紙パックフィルターは正しくセットされていますか？	正しくセットしてください。(8ページ参照)
紙パックフィルターは破れていませんか？	紙パックフィルターを交換してください。
紙パックフィルターに吸引物がたまっていますか？	紙パックフィルターを交換してください。
吸気パネルのパッキンは傷んでいませんか？	パッキンの交換が必要です。
締付け金具は正しく閉められていますか？	正しく閉めてください。
締付け金具に変形やガタはありませんか？	修理技術者または販売店へご連絡ください。
スイッチは正しく機能していますか？	
モータ回転音に異常はありませんか？	
別売ダクトは変形したり、破れていませんか？	ダクトを交換してください。
別売ダクト内に吸引物が詰まっていますか？	吸引物を取除いてください。
別売キャスターは、変形やガタがありませんか？	キャスターを交換してください。

* (参考)ベルト調整について * * * * *

⚠ 注 意	
 修理技術者以外の方は、分解したり、修理を絶対にしない。 * 発火したり異常動作をすることがあります。	 ベルトの保守点検は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、プーリの回転が完全に止まってから行う。 * 感電やケガをする恐れがあります。

注記 ベルトの張りの最も良い状態は、最大荷重がかかってもスリップしない程度に張ったものです。張りが強すぎると、ベルトや軸受けの寿命を早め、張りが緩すぎるとスリップの可能性があります。

- 運転初期には、まれにベルトの摩耗粉が出ることがありますが、しばらく運転を続けてベルトとプーリのあたりが出れば収まります。ベルトから少量の摩耗粉が出るのは故障ではありません。
- 本機の運転を長期間続けるとベルトが伸びることがあります。その際は、ベルトの調整が必要になります。
- Vベルトは消耗品です。定期的に交換してください。(本製品のVベルト交換時期の目安は2400時間です)
- Vベルトの交換・調整は、販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

6 こんなときは（故障かな？と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

ご 確 認 く だ さ い		
症 状	調 べ る と こ ろ	直 し 方
作動しない (モータが回転 しない)	電源プラグと延長コードは正しく結線していますか？	正しく結線してください。
	電源プラグをコンセントに差込んでいますか？	電源プラグをコンセントに差込んでください。
	電源プラグおよびコンセントの接触不良ではありませんか？	接触不良を解消してください。
	電圧が低下していませんか？	昇圧機を導入するなど、適正な電圧で使用できるようにしてください。
	サーマルスイッチが作動していませんか？	電源を遮断し、原因を取除いた上で、スイッチを再投入してください。
	電源ブレーカーがOFFになっていませんか？	電源ブレーカーをONにしてください。
	電源が供給されていますか？(停電など)	電力会社・電気工事店に連絡して対処してください。
吸込みが悪い	延長コードの断面積が小さすぎませんか？	適正な延長コードを使用してください。 (6ページ参照)
	フィルターが目詰まりしたり、吸引物がたまりすぎていませんか？	紙パックフィルターを交換してください。
	吸気パネルは密閉されていますか？	吸気パネルを確実に閉めてください。 締付け金具を確実にかけてください。
	パッキンが傷んでいませんか？	パッキンの交換が必要です。
	吸気ダクトの圧力損失が大き過ぎませんか？(吸気ダクトの空気の流れが悪い)	適正な断面積のダクトを使用してください。 ダクトの曲げ部を少なくしてください。
	ダクト内部に異物が詰まっていますか？	ダクト内部の異物を取除いてください。
	ダクトがつぶれていませんか？	ダクトを交換してください。
	吸込み経路に穴や空気の漏れがありますか？	穴をふさいでください。 空気の漏れをなくしてください。
運転中に異常音や 振動がある	設置場所の強度は充分にありますか？	充分な強度の場所で使用してください。
	ハネのバランスが狂っていませんか？	修理技術者、もしくは販売店にご連絡 ください。
	モータのベアリングが損傷していませんか？	

部品交換が必要な場合は、修理技術者または販売店へご依頼ください。
上記処置で直らない場合は使用を中止し、販売店に点検・修理をご依頼ください。

7 アフターサービスと保証について

⚠ 注意



当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。

- * 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
- * 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
- * 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または当社お客様相談室にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。（日本国内でご使用の場合に限ります。）
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

- 本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

★長年ご使用の集塵機の点検を！

愛情点検



このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。

お願い
異常があれば
ご使用を
即、中止!!

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

店名	お買い上げ年月日 年 月 日
所在地	TEL
	FAX

≪製品の廃棄について≫ 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。

スイデン商品についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、お客様相談室へどうぞ！

お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-285-240

Eメールでのお問い合わせは info@suiden.com

株式会社 **スイデン**

大阪市天王寺区逢阪2-4-24 ホームページ <http://www.suiden.com>